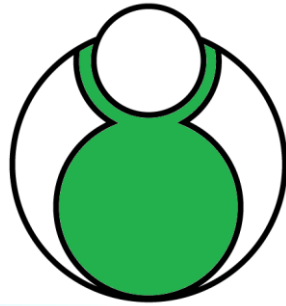


令和4年度

# 学 校 要 覧



## 三重県立特別支援学校 西日野にし学園

〒510-0943

三重県四日市市西日野町4070番地35

電 話 事務室 <059>322-2558  
高等部（直通）<059>322-2562  
中学部（直通）<059>322-2573  
小学部（直通）<059>322-2580

F A X <059>322-2559

ホームページ <http://www.mie-c.ed.jp/snisih/>

E-mail [snisihad@mxs.mie-c.ed.jp](mailto:snisihad@mxs.mie-c.ed.jp)

# 校歌

作詞 森 しづ子  
作曲 藤門 光昭

一、  
元気に きょうも 顔と顔

明るく ひびく 歌声が

鈴鹿の嶺に こだまする

みんなで飛躍う 頑張ろう

西日野 西日野 西日野にし学園

二、  
ぼくらは みんなと 手をつなぎ

強く結ぼう 愛と愛

明日にかけて 一歩ずつ

みんなで飛躍う 頑張ろう

西日野 西日野 西日野にし学園

## 校名由来について

「にし」は虹(レインボー)で、雨のあと、明るくおひさまへと変わるように、子どもたちの未来も明るい方向に向かうことを願ったネーミングとなっています。

また「にし」は、七色の光が輝いていますが、それぞれの色はグラデーションになっていて、無数の色が輝いています。

西日野で学ぶ子どもたちも、虹のように、それぞれの個性を輝かせてほしいという願いもこめられています。

## 校章について

1 中央に日野の豊かな大地を表し、子どもたちのたくましい成長を願っています。

2 上部にあるのは日野を象徴する太陽です。これを頭部として2人の子が手をつなぐように、左右に立っています。

3 連帯感と協調性に富んだ子らの姿を願い、全体を円形でまとめています。

# 沿革

昭和54年	4月 1日	三重県立西日野養護学校開校（小学部、中学部設置）	初代校長渡邊浩着任
	4月 1日	社会福祉施設鈴鹿和順学園内に分教室開設（精神薄弱）	
	4月12日	開校式、入学式	
昭和55年	3月22日	小学部棟 完成	
	4月 1日	訪問教育、高等部設置	
昭和57年	3月15日	校歌制定	
	3月30日	第3期工事（高等部棟）完成	
	4月 1日	第2代校長 国府義三郎着任	
昭和60年	3月31日	和順分教室廃止	
	4月 1日	第3代校長 岩下紀久雄着任	
昭和61年	4月 1日	第4代校長 坂本伸爾着任	
昭和63年	3月31日	特別教室棟完成	
	12月11日	創立10周年記念式典	
平成 元年	4月 1日	四日市市立あけぼの分校を引き継ぎ、四日市分校開校（肢体不自由）	
	4月 1日	第5代校長 水越明雄着任	
平成 2年	3月30日	四日市分校への連絡通路完成	
平成 3年	4月 1日	員弁郡大安町立三里小学校旧校舎を改造し、桑員分校開校（肢体不自由）	
平成 6年	4月 1日	第6代校長 羽田規夫着任	
平成 7年	3月31日	身体障害者用トイレ完成	
平成 9年	3月31日	三重県立養護学校北勢きらら学園開校（肢体不自由養護学校）に伴い、 四日市分校廃校	
	3月31日	エレベーター、プレイルーム完成	
平成10年	3月31日	桑員分校廃校（北勢きらら学園に全員転校）	
	11月 3日	創立20周年記念式典	
平成11年	4月 1日	第7代校長 橋本平一着任	
平成12年	3月28日	保健室拡張工事完成	
平成13年	4月 1日	第8代校長 藤井明宣着任	
平成16年	3月26日	プレハブ校舎完成（東校舎）	
平成17年	4月 1日	第9代校長 西口辰生着任	
	6月 1日	体育館前プレハブ校舎完成	
平成18年	8月28日	普通・特別教室棟完成	
平成19年	4月 1日	校名を三重県立特別支援学校西日野にし学園と変更	
平成20年	4月 1日	第10代校長 細見明典着任	
	9月13日	新プレハブ校舎完成	
平成21年	11月11日	創立30周年記念コンサート	
平成22年	4月 1日	訪問教育、北勢きらら学園へ移管	
平成24年	4月 1日	第11代校長 鈴木達哉着任	
平成25年	8月31日	運動場に遊具広場設置	
平成27年	4月 1日	第12代校長 井川佳久着任	
平成30年	12月15日	創立40周年記念行事	
令和 元年	9月 1日	旧あけぼの学園園舎を本校特別教室棟として利用開始	
令和 2年	4月 1日	第13代校長 坂本学着任	
令和 3年	12月31日	厨房工事完成	
令和 4年	4月 1日	給食民間委託	

# 令和4年度 学校教育目標

## 教育目標 目指す学校像

児童生徒の自立と社会参加を推進するため、一人ひとりの能力・特性に応じた教育をすすめるとともに、自立のために必要な知識・技能を身につけることにより、社会の一員として明るく、主体的に生きていく人間の育成に努めます。

## 目指す教育

### ○育みたい児童生徒像

表情が明るく、自ら意欲的に学べる子ども

- ・自分の成長に感謝し、自他のかけがえのない命を大切にする
- ・基本的生活習慣が身につく、健康で安定した生活ができる体力や精神力がある
- ・社会的・職業的に自立し、コミュニケーション力や社会性が身についている

### ○ありたい教職員像

意欲的で熱意ある指導（よく理解する、待つ姿勢、褒める指導）

相手を尊重しお互いを認めあう「和・協力」を大切にした職場

児童生徒保護者・地域から信頼される教職員となるための行動が取れる

## 学部目標

### ◎小学部

○日常生活の中で基本的生活習慣を育成し、身辺自立の向上をめざす。

○様々な活動を通して、体力の向上を図る。

○集団活動を通して、教員や友だちと関わり、社会性を育てる。

○身のまわりのことに興味・関心を持ち、最後まで活動に取り組もうとする力を育てる。

### ◎中学部

○日常生活の中で、基本的生活習慣を育成し、定着を図る。

○からだづくりを通して、体力の向上を図る。

○様々な集団での「仲間づくり」を通して、友だちと協力できる力を育てる。

○様々な活動を通して、自分の役割意識を育てるとともに、持続力や見通す力を育てる。

○生活の基礎となる学習を重ね、生活の幅を広げる。

### ◎高等部

○基本的生活習慣を確かなものとする。

○心身ともに健康に気をつけて生活する力を育てる。

○集団生活の中で人との関わりを豊かにし、仲間といっしょに考え、協力する態度を育てる。

○自分で考えて表現・行動し、自分らしく生きる力を育てる。

○社会ルールの理解を深め、働くことの喜び・意欲などの職業的態度を育てる。

○学ぶ楽しさや余暇を楽しむ力を育て、地域社会での生活につなげる。

## 小学部

本校小学部では、日常生活のスキルをスモールステップで練習し、身辺自立の向上を目指しています。毎朝「朝の運動」を行うなど、様々な活動をとおして体力の向上を図っています。また、自ら発信する力をつけるため、児童に応じたコミュニケーション学習を進め、教員や友だちと関わる中で、自立心や社会性を育成していきます。



## 中学部

本校中学部では、日常生活の中で基本的な生活習慣を育成し定着を図ることで生きる力を育成します。そして生活の基礎となる学習を重ね、生活の幅を広げます。また、様々な活動や集団での仲間作りを通して、自立し社会参加・貢献のできる生徒の育成をめざしています。生活経験を豊かにし、将来の職業生活や社会生活に必要な協調性、責任感、集中力等を身につけさせる指導も行っています。



## 高等部

本校高等部では、生徒に合わせた支援を行うため、生活・作業・職業の3つのコース（教育課程）を設定しています。生徒一人ひとりの課題や生活のペース・適正などに応じて学ぶ環境が選べるようにし、個々のニーズに応じた、より細やかな指導や支援を大切にしています。卒業後の生活自立を目指して充実した学校生活を送ることができるよう、特色を生かした学習に取り組んでいます。



# 教育課程

小学部（知的障がい教育領域）

小1年

		週授業時数
各教科等を 合わせた 指導	日常生活の指導	13
	遊びの指導	1
各 教 科	生活	1
	国語	1
	算数	1
	音楽	1
	図画工作	1
	体育	3
	道徳	*
特別活動		*
自立活動		3
計		25



小2年 教育課程A

		週授業時数
各教科等を 合わせた 指導	日常生活の指導	13
	遊びの指導	1
各 教 科	生活	2
	国語	1
	算数	1
	音楽	1
	図画工作	1
	体育	3
	道徳	*
特別活動		*
自立活動		3
計		26

小2年 教育課程B

		週授業時数
各教科等を 合わせた 指導	日常生活の指導	13
	遊びの指導	1
各 教 科	生活	2
	国語	2
	算数	2
	音楽	1
	図画工作	1
	体育	3
	道徳	*
特別活動		*
自立活動		1
計		26

小3年 教育課程A

		週授業時数
各教科等を 合わせた 指導	日常生活の指導	13
	遊びの指導	1
各 教 科	生活	3
	国語	1
	算数	1
	音楽	1
	図画工作	1
	体育	3
	道徳	*
特別活動		*
自立活動		4
計		28

小3年 教育課程B

		週授業時数
各教科等を 合わせた 指導	日常生活の指導	13
	遊びの指導	1
各 教 科	生活	3
	国語	2
	算数	2
	音楽	1
	図画工作	1
	体育	3
	道徳	*
特別活動		*
自立活動		2
計		28

表中の\*印の内容については主に各教科等を合わせた指導の中で取り扱うものとする

小学部（知的障がい教育領域）

小4・5・6年 教育課程A

		週授業時数
各教科等を 合わせた 指導	日常生活の指導	13
	生活単元学習	1
各 教 科	生活	3
	国語	1
	算数	1
	音楽	1
	図画工作	1
	体育	3
	道徳	*
特別活動		*
自立活動		5
計		29

小4・5・6年 教育課程B

		週授業時数
各教科等を 合わせた 指導	日常生活の指導	13
	生活単元学習	1
各 教 科	生活	3
	国語	2
	算数	2
	音楽	1
	図画工作	1
	体育	3
	道徳	*
特別活動		*
自立活動		3
計		29

表中の\*印の内容については主に各教科等を合わせた指導の中で取り扱うものとする



中学部（知的障がい教育領域）

教育課程A

		週授業時数
各教科等を 合わせた 指導	日常生活の指導	10
	生活単元学習	3
各 教 科	国語	2
	社会	*
	数学	2
	理科	*
	音楽	1
	美術	1
	保健体育	1
	職業・家庭	*
道徳		*
総合的な学習の時間		1
特別活動		1
自立活動		8
計		30

教育課程B

		週授業時数
各教科等を 合わせた 指導	日常生活の指導	10
	作業学習	4
各 教 科	国語	2
	社会	*
	数学	2
	理科	*
	音楽	1
	美術	1
	保健体育	1
	職業・家庭	3
道徳		*
総合的な学習の時間		1
特別活動		1
自立活動		4
計		30

表中の\*印の内容については主に各教科等を合わせた指導の中で取り扱うものとする

高等部（知的障がい教育領域）

教育課程 生活コース

		週授業時数
各教科等を 合わせた 指導	日常生活の指導	10
	作業学習	4
	生活単元学習	1
各教科	国語	2
	社会	*
	数学	1
	理科	*
	音楽	1
	美術	1
	保健体育	1
	職業	*
	家庭	*
	道徳	*
総合的な探求の時間	1.4	
特別活動	1	
自立活動	6.6	
計	30	

教育課程 作業コース

		週授業時数
各教科等を 合わせた 指導	日常生活の指導	10
	作業学習	6
各教科	国語	3
	社会	*
	数学	2
	理科	*
	音楽	1
	美術	1
	保健体育	1
	職業	*
	家庭	1
	道徳	*
総合的な探求の時間	1.5	
特別活動	1	
自立活動	2.5	
計	30	

教育課程 職業コース

		週授業時数
各教科等を 合わせた 指導	日常生活の指導	4
	国語	4
各教科	社会	1
	数学	3
	理科	1
	音楽	1
	美術	2
	保健体育	2
	職業	7
	家庭	2
	道徳	*
総合的な探求の時間	1	
特別活動	1	
自立活動	1	
計	30	



表中の\*印の内容については、主に各教科等を合わせた指導の中で取り扱うものとする



## 職員構成

令和4年5月1日現在

職名	校長	教頭	主幹教諭	教諭	再任用教諭		臨時的任用講師	養護教諭	栄養教諭	非常勤講師	実習教員	非常勤日本語指導等支援員	特別支援学校外国人児童生徒支援員	事務長	事務職員	学校業務支援員	介助員	学校労務員	スクールカウンセラー	学校医・薬剤師	合計
計	1	1	1	88	4		34	1	1	11	2	2	1	1	3	1	3	29	1	5	190

## 児童・生徒数

令和4年5月1日現在

	小学部							中学部				高等部				計
	1	2	3	4	5	6	計	1	2	3	計	1	2	3	計	
児童生徒数	21	18	18	17	18	17	109	15	16	14	45	42	44	49	135	289

## 通学地域別児童・生徒数

令和4年5月1日現在

	学年	四日市	菰野	朝日	川越	計
小学部	1	15	4	1	1	21
	2	14	2	2	0	18
	3	14	4	0	0	18
	4	15	2	0	0	17
	5	14	3	0	1	18
	6	13	4	0	0	17
	計		85	19	3	2
中学部	1	16	0	0	0	16
	2	13	1	1	0	15
	3	11	3	0	0	14
	計		40	4	1	0
高等部	1	38	1	1	2	42
	2	38	3	2	1	44
	3	36	9	2	2	49
	計		112	13	5	5
合計		237	36	9	7	289

## 通学方法別児童・生徒数

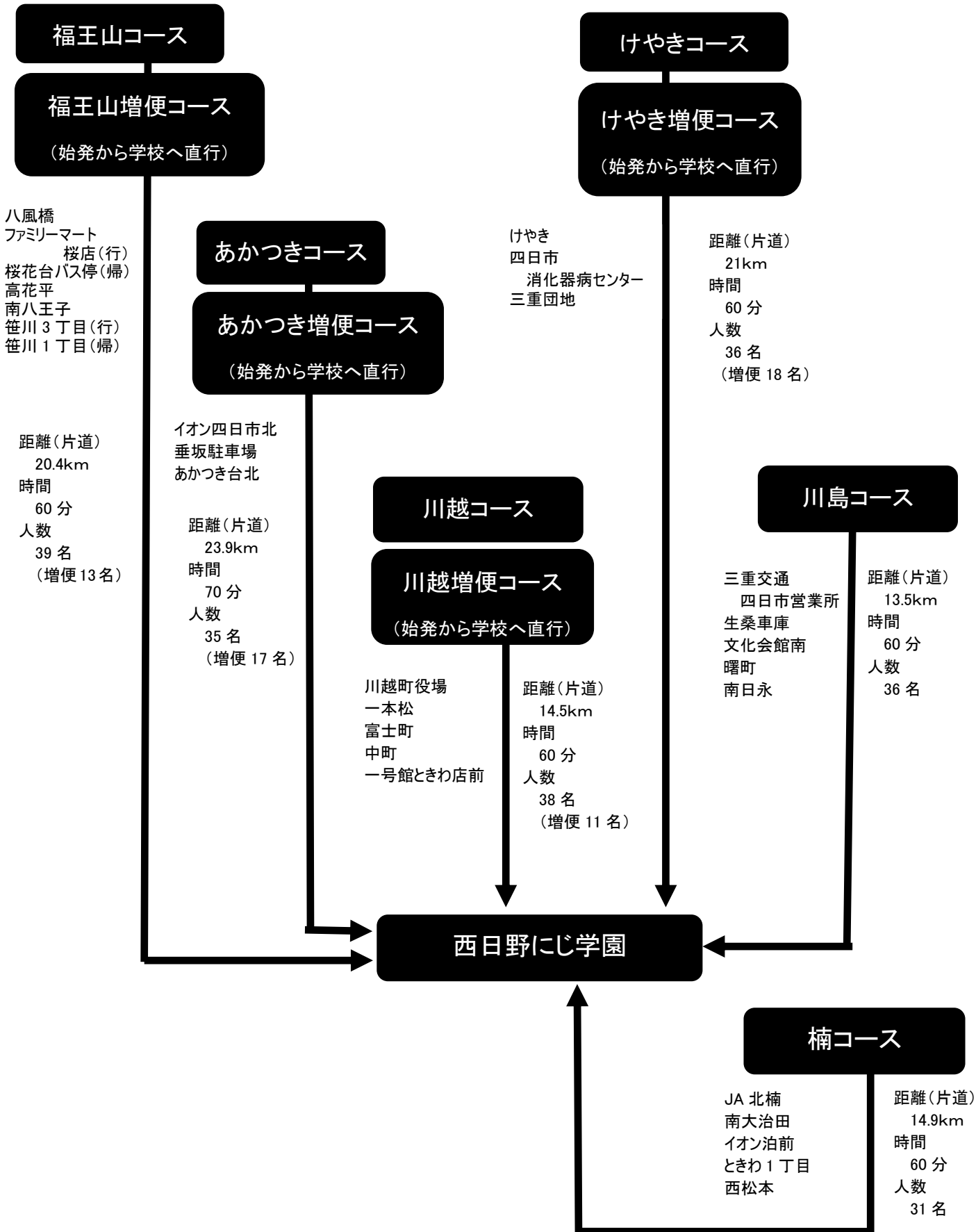
令和4年5月1日現在

		小学部	中学部	高等部	合計
スクールバス	徒 歩	6	9	21	36
	自 転 車	2	0	1	3
	自 動 車	95	33	37	165
	路 線 バ ス	0	0	0	0
	私 鉄	0	0	0	0
自主通学	徒 歩	0	1	5	6
	自 転 車	0	1	16	17
	自 動 車	6	1	6	13
	路 線 バ ス	0	0	6	6
	私 鉄	0	0	33	33
	私鉄と路線バス等	0	0	6	6
そ の 他		0	0	4	4
合 計		109	45	135	289

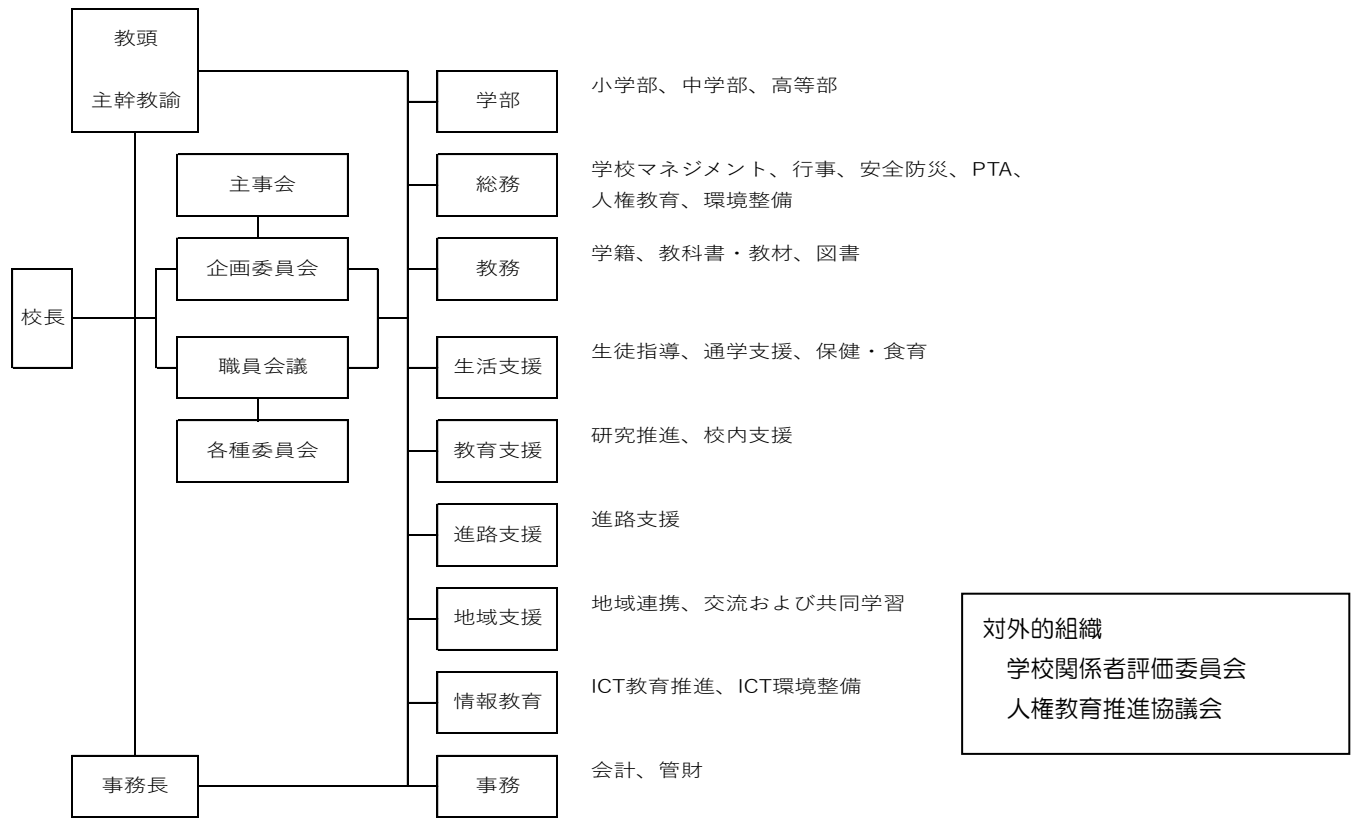
## 高等部卒業後の進路

年 度	卒業人数	一般企業	A型事業所	就労移行	B型事業所	生活介護	進学・他
令和3年度	45	13	6	0	9	13	4
令和2年度	47	17	2	1	20	7	0
令和元年度	46	21	2	0	8	11	4

# スクールバス

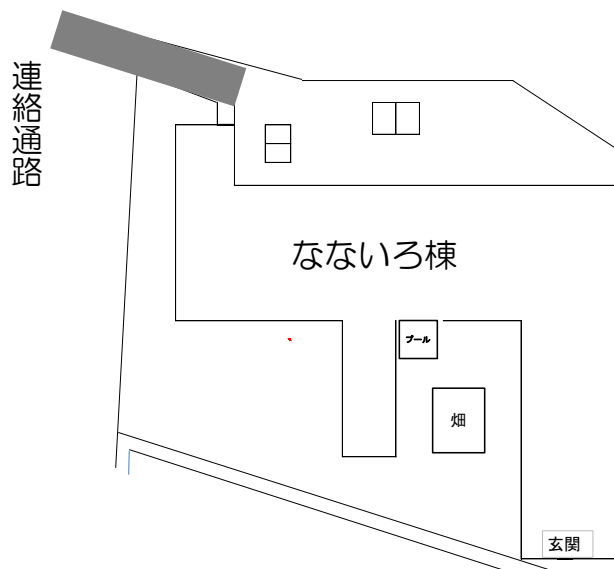
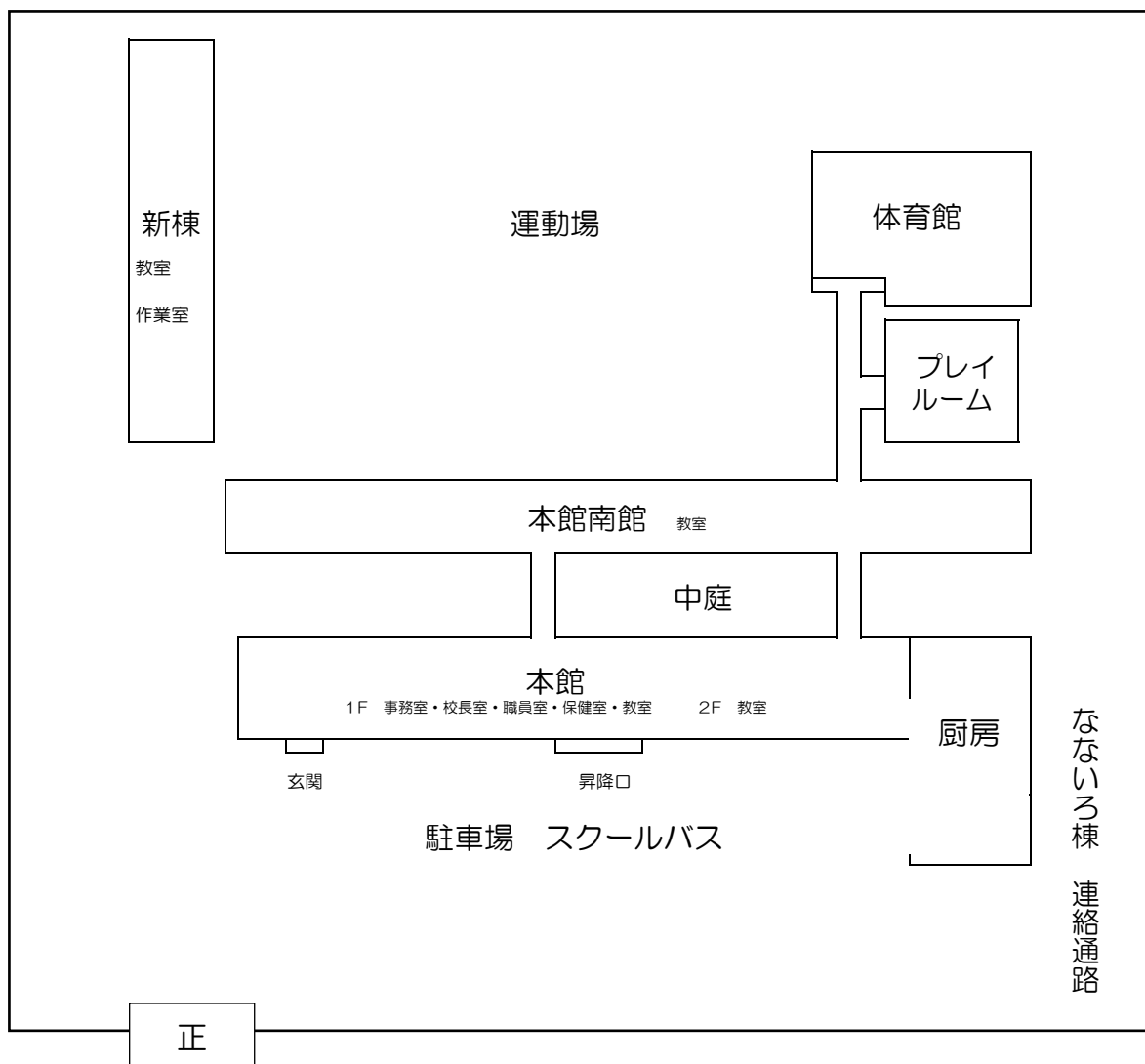


# 学校運営組織



委員会	業務内容
学校マネジメント	本校における学校マネジメントシステムに関わる事項 年間活動計画の立案と実施
人権教育推進	人権教育に関する情報交換・推進方法・内容の検討 人権に関わる事案の対応検討 外部関係機関等との調整
教育課程検討	各学部の次年度の教育課程の検討及び確認 教育課程に関わる検討課題の審議
図書	図書館教育の充実 学校図書管理の適正な運営を図る
生徒指導	生徒指導計画の作成 生徒指導事案が発生した際の生徒への指導内容の検討
スクールバス	各スクールバス運行に係る問題点についての協議と改善策の検討
学校保健	学校医・保護者会役員を含め、本校保健指導についての検討 保健指導に関しての課題についての協議・改善
学校安全衛生	学校産業医と連携し校内の安全衛生に関する事項を調整・審議する
給食	安全で適正な給食の実施のために給食業務全般に関する事項を協議する
初任者研修推進	初任者研修についての協議
個別的教育支援計画推進	個別の支援計画、個別の移行支援計画、個別の指導計画等の総括
学校主要課題検討	年度毎の主要課題について推進するための方策を検討する
企画	学校運営に関わる事項を審議する 職員会の円滑な運営のための各部署の調整を図る
高等部入学者選考	高等部入学選考に関わる募集要項等書類の確認入学選考結果についての協議
修学旅行	修学旅行の意義や行き先・内容・日程等についての調整
学校諸費等検討	修学旅行者等の選定に係る業務
教科書選定	教科書用図書の選定に係る業務
重複認定	重複児童生徒の選定
いじめ防止対策	学校におけるいじめの未然防止と早期発見・対応・再発防止のための方策を審議 西日野にし学園いじめ防止基本方針及びいじめ防止対策年間計画の策定
校内支援	学校内、学校外の児童生徒の支援の体制を協議し、支援の方策を充実させる
学校信頼向上	不祥事を根絶し、信頼される学校・教職員であり続けるための総合的な対応策・取り組みを検討する

# 校舎配置図

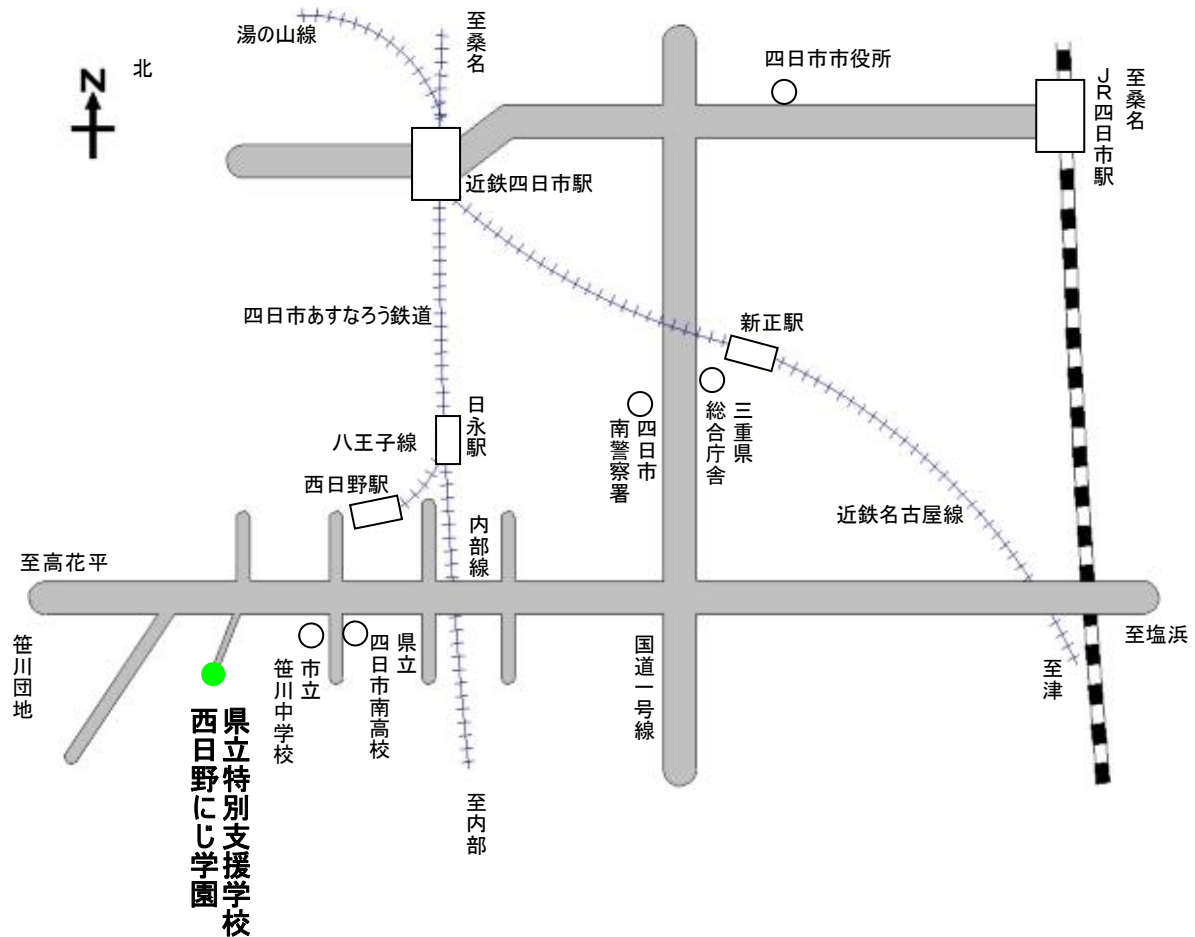


# \* 本校ご案内 \*

〒510-0943 三重県四日市市西日野町4070番地35

TEL 059-322-2558

FAX 059-322-2559



**近鉄四日市駅から**

■電車 四日市あすなろう鉄道  
八王子線「西日野」行き 西日野駅下車 徒歩 10分

■バス 西〔1〕のりば  
「菅川団地」行き  
「菅川団地経由菅川ジャブ」行き  
「菅川テニス場」行き  
「高花平」行き

菅川中学校前  
下車徒歩 5分